

センター通信

子どもたちが2学期を迎えるにあたって



伊丹市教育委員会事務局学校指導課
生徒指導担当指導主事 半田 正樹

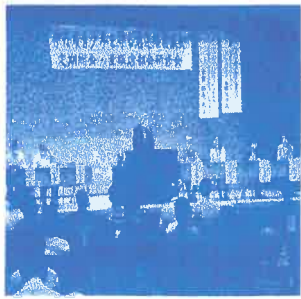
平素より、青少年の健全育成にご尽力いただき、様々な場面でご支援いただいておりますことに厚く、御礼申し上げます。

『生徒指導提要』が昨年度12月に12年ぶりに改訂されました。『生徒指導提要』とは、生徒指導の理論・考え方から実際の指導方法等まで、生徒指導に関する学校・教職員向けの基本書として作成されたものです。児童生徒の不登校・問題行動等の増加や社会環境の変化と多様な背景をもつ児童生徒の増加等に対応するため、生徒指導をめぐる法令の成立や改正に合わせてこの度改訂されました。子どもたちが自ら考え、主体的に行動し、責任をもって社会変革を実現していく姿勢・意欲を育成し、これまでの「させる」生徒指導から「支える」生徒指導へと転換しました。

さて、夏季休業が明け、2学期がスタートすると学校によっては、体育大会・運動会、音楽会・文化祭など様々な行事が行われ、それらを楽しみにしている子どもがたくさんいます。その一方で、2学期を不安に思っている子どももいます。夏季休業の解放感から生活が不規則になってしまった影響で、休業明けの学校生活になじめず、不登校になったり問題行動等につながったりすることもあります。また、毎年、2学期が始まるタイミングで、青少年の「自殺」が報道等で話題に上がります。学校においては、『生徒指導提要』に基づき、発達支持的生徒指導として子どもたちの生活リズムを整えることの大切さや自分の命を大切にすること等の指導を行っているところですが、課題予防的生徒指導として子どもたちの些細な変化に敏感に反応して、対応していくことも大切です。

子どもたちを見守っていく体制に加え、学校に行くことが楽しみだと感じられるよう、一人ひとりの子どもにとって居場所となる、魅力的な校内環境を整えていくことや学校が子どもの居場所として、関係機関等と連携しながら、子どもの自立を支えていけるようにすることも大切です。また、子どもたちの心の声を丁寧に聴き、安易に「大丈夫だ」と捉えることなく、寄り添うことが大切です。そのためには周囲の大人の優しく見守る目が必要になります。学校や家庭、地域、関係機関等の皆さま方の一層の連携により、様々な場面で子どもの異変に気づき、子どもたちが安心して過ごせる環境が整うことを願っております。

子どもたちが、生き生きと「笑顔」を絶やすことなく生活できるよう、今後ともご支援・ご協力をお願いいたします。



ー伊丹市青少年を守る店連絡協議会 定期総会 量販店部会研修会ー

7月4日(火)、スワンホールにて伊丹市青少年を守る店連絡協議会 定期総会並びに量販店部会研修会が開催されました。ご来賓として 伊丹警察署長 福田和雄 様、伊丹市教育委員会事務局 生涯学習部長 浜田律子 様、伊丹市少年育成協会 会長ご代行 滝本 昌美 様、伊丹市少年補導委員連合会 会長 林 明美 様にご臨席賜り、総会に花を添えていただきました。研修会では荒牧中学校 生徒指導担当の米田 拓央教諭が荒牧中学校の「3つの新」を柱とした取組を発表してくださいました。その後、兵庫県警察サイバーセンター サイバー情報発信室の本田 英理 氏が「サイバー空間の危険から身を守るために」を演題にご講話くださいました。

ー第1回 少年愛護センター運営協議会ー

7月19日(水)、第1回 少年愛護センター運営協議会を開きました。令和4年度と令和5年度(4~5月)の事業報告とともに今年度の活動についての協議を行いました。

子どもの健全育成のために私たち大人は何ができるのか。木下 誠 伊丹市教育長の挨拶の中に出てきた改訂「生徒指導提要」に多くのヒントがあるように思いました。

多様な社会環境の中で、子どもたちが主体的に学び、自尊感情を育み、健全に育っていくために、私たち大人は子どもたちを見守り、一人ひとりの子どもの心に寄り添うことが大切なのではないでしょうか。少年愛護センターとして、そのような関係を築くことができる事業を展開していかなければならないと感じました。

ー夏季 全市一斉愛護パトロールー

7月6日(木)、伊丹市PTA連合会主催で夏季全市一斉愛護パトロールが行われました。小中学校の保護者・教職員・補導員・少年補導委員・関係機関等を含めて、861名が参加しました。

特に学校が休業期間に入ると市内135名の少年補導委員さんは月に2度の通常パトロールに加え、上述の全市一斉愛護パトロール、繁華街特別補導、他市との合同パトロールなど、大忙しです。そのような状況の中、105名の少年補導委員の方がパトロールに出てくださいました。ありがとうございました。

7月補導活動 ー暫定値ー	幼児 小学生	中学生	高校生 その他	大 人
あいさつ	1632	170	81	513
声かけ/会話等	263	67	20	101
(内) 遊びに関する	6	9	3	0
問題 交通に関する	6	1	0	3
行動 その他	0	0	0	10
電話相談	2件	有害図書回収状況		
来所相談	15件	有害図書	85冊	
メール相談	0件	有害AV	393個	

子どもと保護者のためのなやみ相談窓口

<電話相談> ☎ 072-770-8742

月曜日~金曜日(年末年始・祝日を除く) 10:00~17:30

<来所相談> (要予約) ☎ 072-780-3540

月曜日~金曜日(年末年始・祝日を除く) 10:00~17:00

<メール相談> aigo@itami.ed.jp

または、当センターHPのメールフォームをご利用ください

白ポスト

白ポスト設置場所
【市内13ヶ所】

・バラ公園バス停・荒牧バス停
・西桑津バス停・山田バス停
・JR 北伊丹駅・JR 伊丹駅
・阪急伊丹駅・車塚公園
・裁判所前・中野西公園
・北センター前・南センター前
・東りいたみホール前

有害図書・雑誌・ビデオテープ等は、このポストに入れて下さい

ひょうご防犯ネット情報 (7/1~7/31 掲載分)

日	時刻	場 所 (事 案)	概 要	ー行為者確保・警告等があったものには☆印ー
7/9	17:10	☆北野4 (暴行)	男子小学生等に対する暴行事件が発生したが、通報を受けて駆け付けた伊丹警察署員が犯人を発見し、検挙した。	
7/20	10:53	北野4 (声かけ)	徒歩で通学中の女子小学生に対して、自転車に乗った男がいきなり大声で声をかけて、手を振りながら近づいてきた。怖くなった小学生が建物内に逃げるといづれかに立ち去った。	
7/26	8:15	鴻池4 (露出)	通行人が、下半身を露出している男を目撃した。	

<8月の主な行事>

- 8(火) 伊丹市少年補導委員連合会 役員会・定例理事会
- 9(水) 広報啓発活動
- 10(木) 伊丹市・宝塚市・川西市 少年補導委員 合同補導
- 21(月) 兵庫県青少年補導委員連合会 運営委員会
- 25(金) 有害図書回収



- (随時) 街頭補導活動 (各小学校区)
- 中学校区内補導活動 (各中学校区)
- 電話・来所・メール相談(愛護センター)

*「センター通信」へのご意見ご感想は
伊丹市立少年愛護センター (Tel 072-780-3540)
までお寄せください。